区政報告レポート　NO.15

都民ファーストの会

新年特別号

2026

足立区議会議員
梅田在住3児のママ

佐藤あい



全ての足立区民対象！1人1万円の現金給付が決定いたしました。

令和7年12月26日、足立区議会臨時会において、「食料品等物価高支援給付金」を含む補正予算の議案が可決されました。 長引く物価高騰から区民の皆さまの生活を守るため、足立区にお住まいの約70万人全員を対象に、1人あたり1万円を給付します。

当初は「お米券」「商品券」などの案もありましたが、「事務コストを抑え、1日でも早く、最も必要とされる現金を届けるべき」と判断し、今回のスピード可決に至りました。

また、足立区としては初めての試みとなるコンビニエンスストアのATMを活用した支給方法を導入することで、より早い支給を目指します。



【今回のポイント】

- 1万円を全員に： 所得制限なく、全区民1人につき1万円（令和8年1月1日時点の住民登録者）
- 子育て世帯へ上乗せ： 国の事業として18歳以下のお子様には、さらに2万円（計3万円）を給付
- スピード重視： オンライン申請なら、申請から最短3日で受取可能

※詳しくは裏面をご覧ください。



愛であふれる足立区に！

気になっていること
改善してほしいことなど
お気軽にお声を
お寄せください。

satoai.adachi@gmail.com
佐藤あい事務所　070-9098-7595



足立区の皆様こんにちは！さとあいです。





新しい年を、皆さまいかがお迎えでしょうか。日頃より、地域での活動や区政へのお声がけをいただき、心より感謝申し上げます。

2026年は「午年」。力強く前へ進むエネルギーを持つ一年と言われています。私自身も、立ち止まることなく、現場の声に耳を傾けながら、一歩一歩着実に前進していきたいと考えています。

また今年は、「健康」と「環境」を大切にする一年にしたいと思っています。物価高騰や社会環境の変化が続く中、心と体の健康が揺らぎやすい時代だからこそ、子どもから高齢者まで、誰もが安心して暮らせる生活環境を整えることが重要です。身近な公園や道路、学校環境、子育てや介護を支える仕組み、そして災害への備えなど、日常の「当たり前」を守り、支える行政の役割はますます大きくなっています。

私自身、不動産業や地域活動を通じて、孤立や不安を抱える方々の声に触れてきました。だからこそ、「孤立しない、させない」まちづくりを軸に、つながりを感じられる地域づくりに引き続き取り組んでまいります。

本年も、皆さまの声を区政に届け、足立区がより暮らしやすく、未来に希望を持てるまちとなるよう、全力で活動してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

足立区議会議員
佐藤あい



食料品等物価高支援給付金の受け取り方法について

1万円給付の受け取り方法（世帯別）

【低所得者世帯】
- 手続き不要（原則）
- 事前案内が届く
- 口座へ自動振込み
- 振込通知が届く

給付時期：2月下旬以降順次

【その他の区民】
- 申請書が届く
- オンライン申請（紙申請も可）（オンライン申請なら最短3日）
- 受け取りコードが届く
- コンビニ銀行ATMで受け取り

給付時期：3月中旬以降順次

今回の足立区全区民への1万円給付は、世帯の状況により受け取り方法が異なります。

【低所得者世帯等】

区がすでに口座情報を把握している、① 住民税非課税世帯　② 住民税均等割のみ課税世帯については申請不要で口座振込みとなります。

事前案内の後、順次振込みが行われ、給付後に通知が届きます。

給付時期：2月中の支給目標

【その他の区民】

迅速な支給を目的に、コンビニ銀行ATMを活用した受け取り方式を足立区として初めて導入します。

申請書が届いた後、オンライン申請（※紙申請も可）を行い、受け取りコードを使ってATMで受給します。

◎オンライン申請なら最短約3日で受け取り可能

給付時期：3月中の支給目標

※この給付は、足立区として給付スピードと「生活を支える実効性」を重視して支援メニューを決定・判断したものです。

ATMで給付金！？ギモンにお答えします！

Q1：ATMは難しい？
A：カード不要、コード入力だけ

Q2：スマホが苦手でも？
A：紙申請もOK

Q3：すぐ受け取れる？
A：オンライン申請から最短3日程度

詳細は区のお知らせをご確認ください

お米券じゃなかったの？

今回の

物価高騰対策における国と自治体の役割分担

国（政府）
財源を用意・目的を設定

足立区（自治体）
支援内容を決定 → 対象者を決定 → 給付方法を決定 → 区民への支給を実施

国の方針に基づき、区が具体的な支援を計画・実行します。

足立区議会令和7年第4回定例会 佐藤あいが登壇しました！

【2025年12月2日代表質問テーマ】

1 区長の政治姿勢と来年度予算編成の基本方針について
2 産前産後・子育て支援の強化について
3 不登校支援と多様な学びの保障について
4 自殺対策の強化と若年層を中心とした継続支援モデルの構築について
5 ヤングケアラー・若年ケアラーの支援について
6 市民協働・区民参加型の広報戦略について
7 行政サービス改革と窓口利便性の向上について
8 住環境の安全性向上と防災まちづくりの推進について
9 現在の梅田図書館移転後の跡地活用について







近藤やよい足立区長に令和8年度の予算要望！

都民ファースト・無所属の会の会派として、令和8年度予算に向けて200項目を超える要望を提出し、1月8日に、予算案の方向性や各要望について区からの回答をいただきました。

特に、佐藤あいが重点要望の一つとして取り上げた「小学校低学年の不登校等のお子さんの居場所設置」について、前向きに検討するとの回答があり、今後の具体化に期待を寄せています。

佐藤あいは「学びの多様化地方議員連盟」を立ち上げ、理事として、不登校や学校に行きづらさを抱える子どもたちの声を政策に反映させるため、全国の自治体事例や現場の取組を学び、足立区の施策に活かす活動を続けています。

学校が一人ひとりの個性や学び方を尊重し、子どもたちにとって安心・安全で、自分らしく過ごせる場所となるよう、制度面と現場の両面から改善を重ねていきます。

佐藤あい公式
HP・各種SNS

佐藤あいプロフィール

2023年5月、長男が生後6か月の時に足立区議会議員選挙にて約4910票もの信託をいただき初当選。学びの多様化地方議員連盟理事。
1984年5月26日生まれの40歳。ふたご座・AB型。
足立区に住んで約13年。現在小6、小3、3歳のこどもを育てるママ議員。
足立区梅田在住、義母と同居中で実母も足立区在住。
民間企業・医療機関勤務を経て、足立区出身の夫と2人で区内で不動産会社を経営。
宅地建物取引士、空き家相談士などを保有。
子ども支援団体理事、シニア支援団体に所属し、地域活動を継続中。
不登校支援施策やシルバーケア施策に力を入れている。
パンが大好き、朝は絶対パン派です。

フォロー、いいね👍、コメント、嬉しいです！！

お声をお寄せください！



発行元
都民ファースト・無所属の会
副幹事長　佐藤あい